

イエス様の教え：

いちばん たいせつ 一番 大切な いましめ

マルコによる 福音書 12:28-34 をもとに

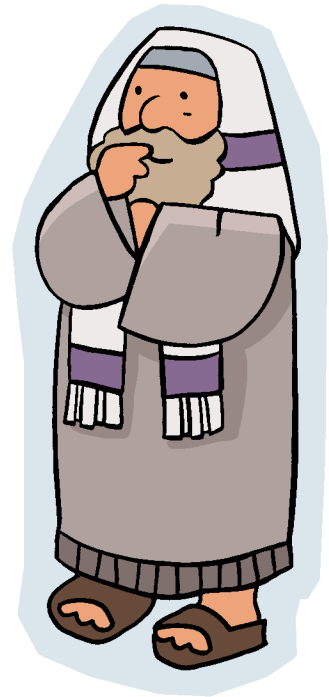
ある 律法学者が イエス様に 質問しました。「すべての いましめの中で、
どれが 一番 大切な いましめでしょうか？」

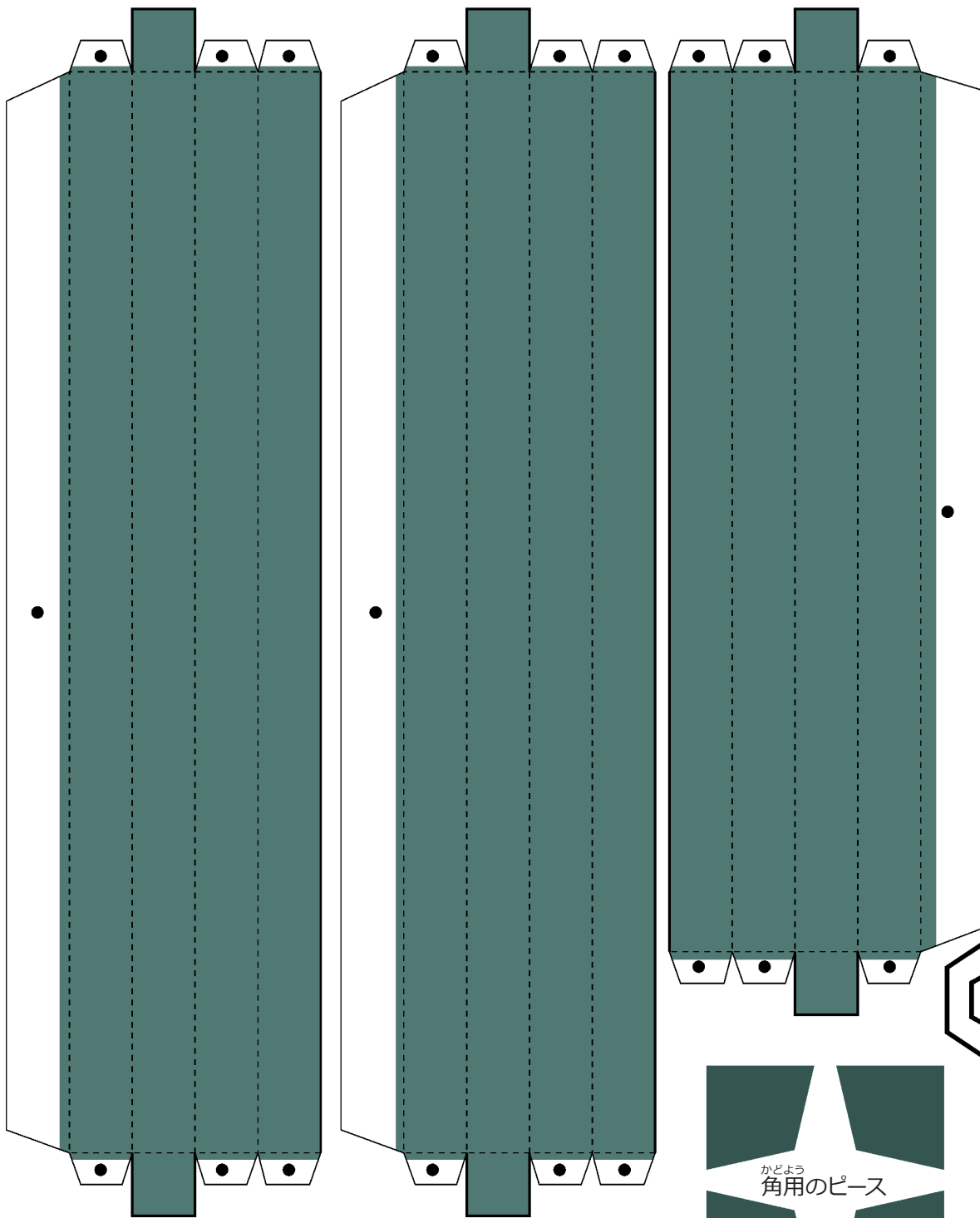
イエス様は、こう 答えました。「一番 大切な いましめは これである。
『心をつくし、精神をつくし、思いをつくし、力をつくして、主なるあなたの
神を愛せよ』。第二はこれである、『自分を愛するようにあなたのとなり人を
愛せよ』。これより 大切な いましめは、ほかにない。」

そこで、その 律法学者は 言いました。「先生のおっしゃる通りです。この
二つの いましめは、どんな 供え物や 犠牲よりも、はるかに 大切な ことです。」

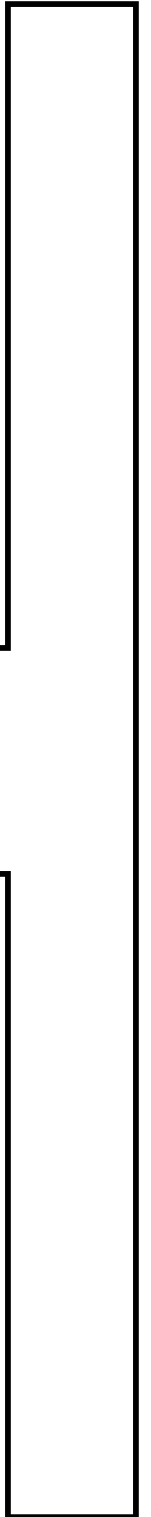
イエス様は 彼に 言いました。「あなたは 神の国から 遠くない。」

それ以来、イエス様に あえて 質問しようと する 者は いま いませんでした。



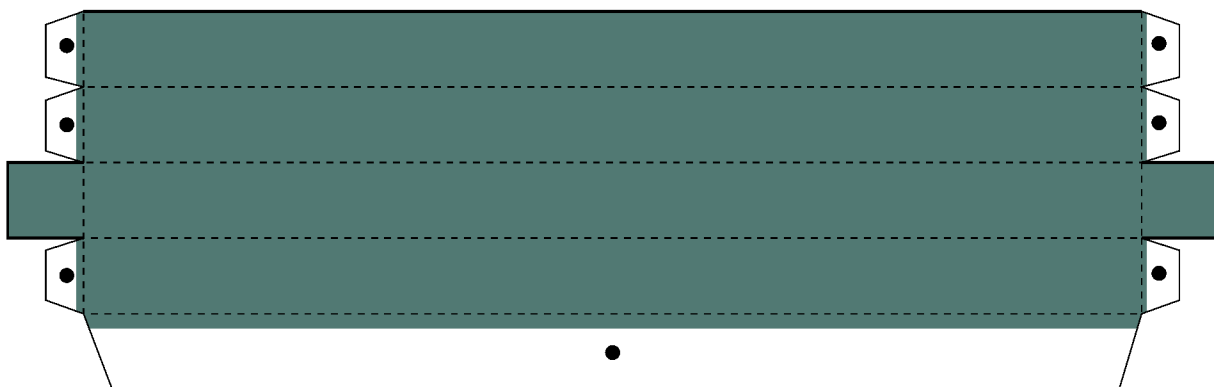


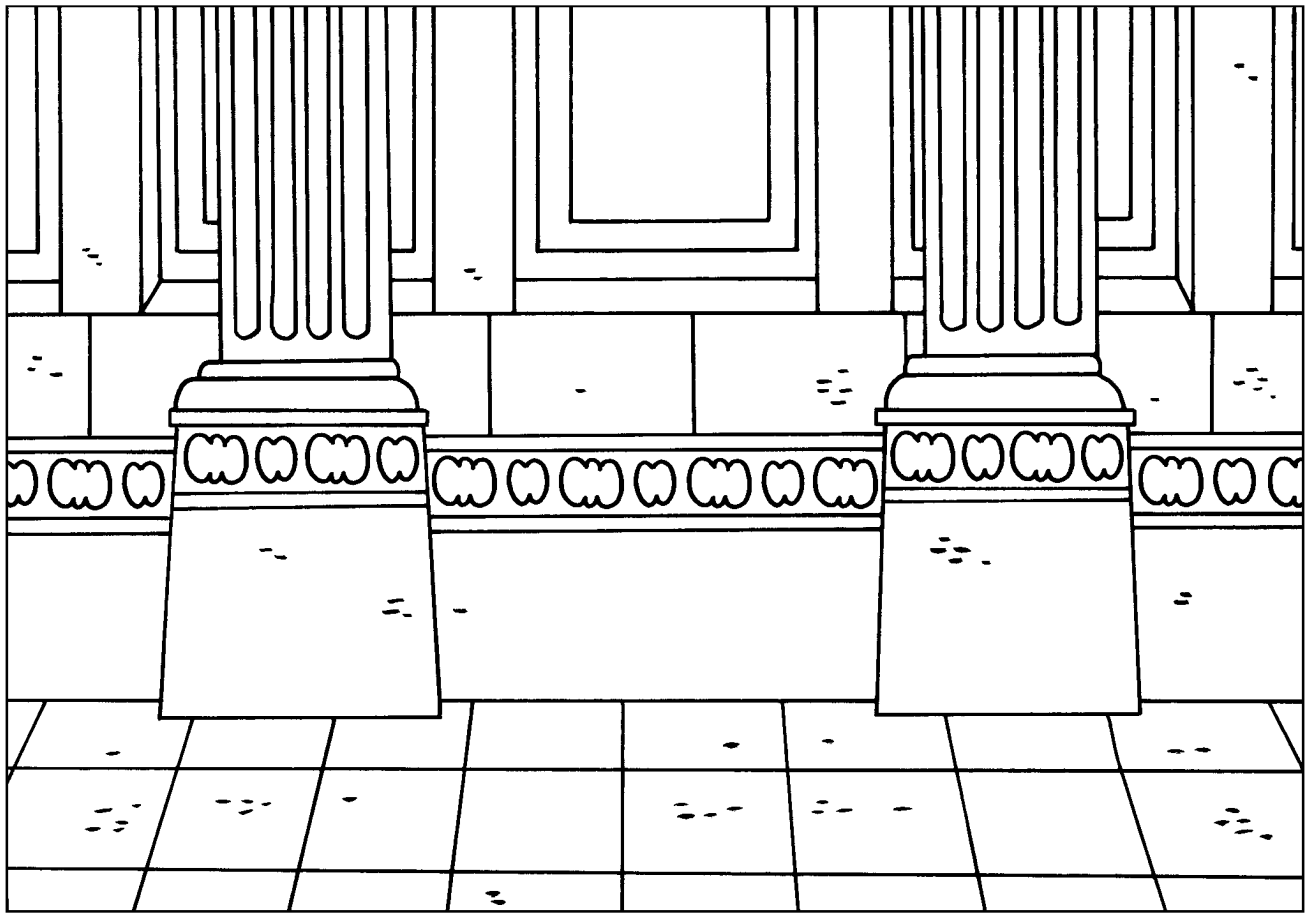
フレームの裏側には貼るピース
 (シャドーボックスの作り方はこちら)



かどよう
 角用のピース

フレーム用のピース





イエス^{さま}様の^{おし}教え：

いちばん^{たいせつ} 一番 大切な いましめ

マルコによる^{ふくいんしょ} 福音書 12:28-34 をもとに

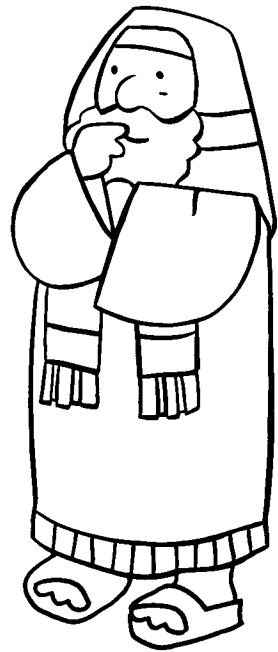
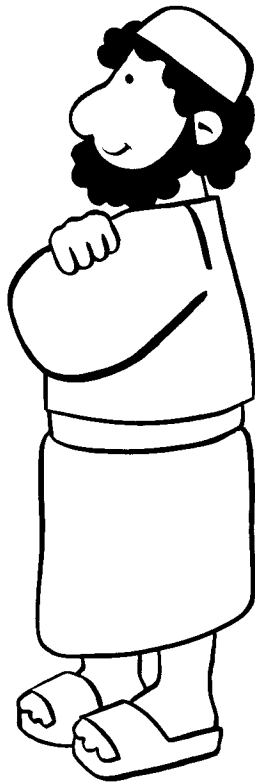
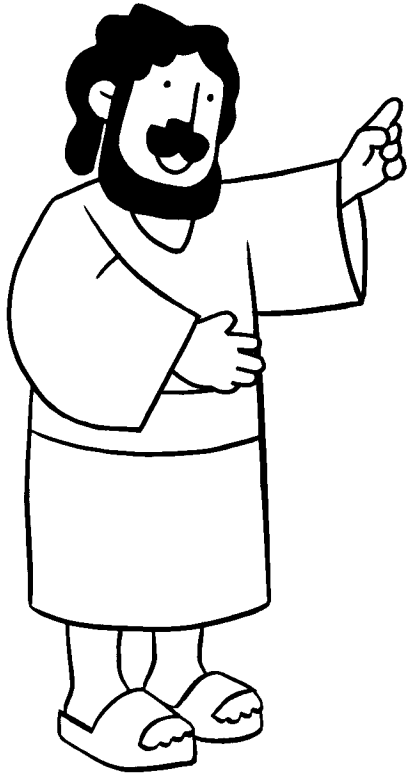
ある^{りっぼうがくしゃ} 律法学者が イエス^{さま}様に^{しつもん} 質問しました。「すべての^{なか} いましめの中で、
どれが^{いちばん たいせつ} 一番 大切な いましめでしょうか？」

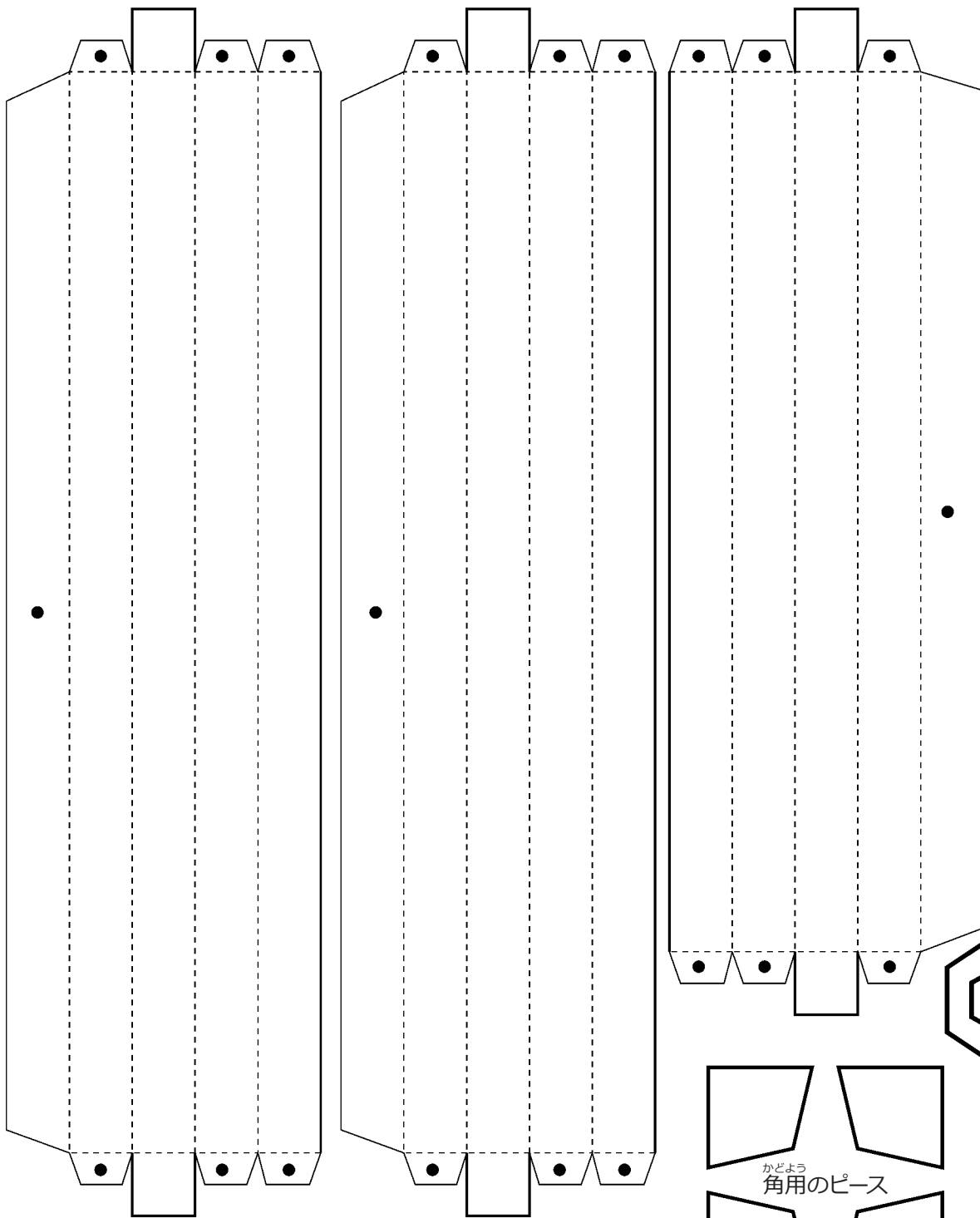
イエス^{さま}様は、こう^{こた} 答えました。「^{いちばん たいせつ} 一番 大切な いましめは これである。
『^{こころ} 心をつくし、^{せいしん} 精神をつくし、^{おも} 思いをつくし、^{ちから} 力をつくして、^{しゅ} 主なるあなたの
^{かみ} 神を^{あい} 愛せよ』。第二は これである、『^{じぶん} 自分を^{あい} 愛するように あなたの^{ひと} となり人を
愛せよ』。これより 大切な いましめは、ほかに ない。」

そこで、その^{りっぼうがくしゃ} 律法学者は^い 言いました。「^{せんせい} 先生のおっしゃる^{とお} 通りです。この
^{ふた} 二つの いましめは、どんな^{そな} 供え物や^{ぎせい} 犠牲よりも、はるかに^{たいせつ} 大切な ことです。」

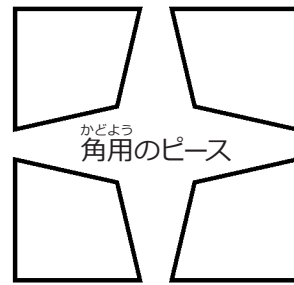
イエス^{さま}様は^{かれ} 彼に^い 言いました。「あなたは^{かみ} 神の^{くに} 国から^{とお} 遠く ない。」

それ以来、イエス^{さま}様に^{しつもん} あえて^{しつもん} 質問しようと^{もの} する 者は いま せん でした。





フレーム用のピース



かどよう
角用のピース

フレームの裏側には
貼り付けるピース
(シャドーボックスの
作り方はこちら)

